

お茶でほっこり。良い季節です。

茶畑便り

今年は雨が少なかったおかげで、茶畑の仕事がはかどりました。しかもスマホの天気予報アプリで外仕事の予定もたちますね。

二月。茶畑の周りの枝払いを徹底して行いました。今までは木に登ってノコギリで枝払いをしていました。今年は解体屋さんなどで使うハサミのついたコンボで大胆に枝払いをしたので、茶畑が広々と使えましたね。広くしたところに見える草は刈刃王(乗ることもできる草刈り機)で刈るという、いい流れで作業ができましたね。



秋晴れの中、お茶刈り(10月14日)

乗用摘採機が二台に増えました。

乗用機械を二台使っています。昨年、大先輩農家さんから同じ形の乗用機械を譲っていただき二台になりました。同じ時期に組合の事業で購入された兄弟車のようなものです。さらさら我が茶畑で再会！という感じがすかね。乗り手はほぼ私ひとりですが移動しなくて良いので時短になります。故障した時のためにも便利です。大先輩農家さんの乗用機械の方が整備されていて状態が良かったです。私は使い方が荒くよく故障させましたからね。今までは故障するとお茶刈りもストップでした。今は二台あるので心強いですね。見た目にも二台並ぶと壮観です。



二台のお茶刈り機

お茶摘み体験

今年も十月に恒例の手摘み体験をしました。地元小学校の三年生が来てくれました。毎年ワイワイと賑やかに楽しんで摘んでくれます。新型コロナウイルスの影響で直前まで緊急事態宣言が出ていて、できるかどうか心配でしたが解除されたので安心しました。感染防止に気を使いましたが子供たちとの交流は良いものだなあとしみじみ思いました。摘んだお茶の葉は、その場で電子レンジにかけて、もんでの繰り返しで造ります。1分ぐらいずつかけますが、お茶の葉が熱くなるので要注意。私もだんだんうまくなるようになります。新鮮な香りを感じるさっぱりとした美味しい味です。お茶の生葉があればお試下さい。



マスク着用、距離をとってお茶摘み

うちの画伯 その⑩

みなさん。お元気ですか。早いもので、あっという間に季節は冬へ。時の流れについてゆくのもようやく。世の中は目まぐるしく変わっていくのは仕方なし。そんな中、自分の居場所でも考えず気持ちるを休める大切さを感じています。温かいお茶をいつもの席でホッと一息。心も身体もポカポカ又クヌク何もしない至福のひとときに癒されます。そんなことをイメージして今回冬のイラストを描いてみました。これからどんどん寒くなります。どうぞみなさん免疫力を高められ今日も元気明日も元気を目標にご自愛ください。

(追伸) 寝る前に飲むアツアツのほうじ茶は身体をあたたため懐かしい香りに安眠効果もあるらしいです。ぜひお試しください。



お客様と画伯